

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	163 重度障害者（児）医療費助成事業					
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいがあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑥だれもが互いに尊重する				担当課	地域福祉課
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	01	項 社会福祉費
	09	目	障害者福祉費				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	身体障害者手帳1、2級他
事業期間	開始年度			終了予定年度			
事業の目的	心身障害者の医療費を助成し、経済的負担を軽減する。						
事業の概要	身体障害者手帳1,2級、療育手帳A、精神保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級、身体障害者手帳内部障害3級所持者の保険診療分の医療費を助成する。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	助成金額148,942,515円（補助金46,230,844円） 事務手数料4,661,973円（補助金1,899,695円）						
課題	助成金額の増加						
コスト	事業費（A）	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算（見込）額	164,919 千円	165,022 千円	163,293 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	48,987 千円	48,131 千円	49,363 千円		
		一般財源	101,779 千円	105,683 千円	113,930 千円		
	人件費（B）		1,882 千円	1,812 千円	1,152 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.24 人工	0.24 人	0.15 人		
	トータルコスト（A）+（B）		152,648 千円	155,626 千円	164,445 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	助成件数		件	30,000	30,000	31,000	
			達成度	103.7%	106.3%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 重度障害者（児）に対する医療費助成は必要不可欠であると考えられるため。今後も増大していくと予想される。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容（課題に対する改善等）	市単独助成の見直し

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	177 コミュニケーション支援事業					
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいがあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑥だれもが互いに尊重する				担当課	地域福祉課
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	01	項 社会福祉費
						10	目 自立支援給付費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	地域生活支援事業費		細事業名 (事業2)	コミュニケーション支援事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	聴覚障害者他
事業期間	開始年度			終了予定年度			
事業の目的	意思疎通が必要な障害者の支援						
事業の概要	コミュニケーションに障害のある方に手話通訳者、要約筆記者を派遣し、窓口に手話専門員を設置し聴覚障害者を支援する。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	手話通訳者派遣2,089,642円 要約筆記者派遣213,249円 手話専門員設置2,064,259円						
課題	手話通訳、要約筆記者の育成						
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	5,549 千円	5,564 千円	5,320 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	1,478 千円	1,512 千円	2,339 千円		
		一般財源	2,639 千円	2,965 千円	2,981 千円		
	人件費 (B)		471 千円	453 千円	266 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.06 人	0.06 人	0.04 人		
	トータルコスト(A)+(B)		4,588 千円	4,930 千円	5,586 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	手話通訳者・要約筆記者派遣回数		回	目標	240	240	240
				実績	236	269	
		達成度	98.3%	112.1%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 障害のある方に対する助成は必要不可欠であると考えため。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	166 心身障害者福祉費					
総合計画	めざまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑥だれもが互いに尊重する				担当課	地域福祉課
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	01	項 社会福祉費
	09	目	障害者福祉費				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	身体障害者手帳所持者他
事業期間	開始年度		終了予定年度				
事業の目的	心身障害者の福祉向上のための事業を行う。						
事業の概要	①心身障害者扶養共済掛金の1/4を助成。 ②心身障害者扶養共済給付金支給 市単 ③身体障害者相談員設置 ④湖西市身体障害者福祉協会への補助 ⑤知的障害者相談員設置 ⑥湖西市手をつなぐ育成会への補助						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①掛金2,323,200円（利用者負担金1821,600円） ②給付金5,520,000円（歳入5,520,000円） ③身体障害者相談員8人 ④湖西市身体障害者福祉協会補助金482,000円 ⑤知的障害者相談員2人 ⑥湖西市手をつなぐ育成会補助金486,000円						
課題							
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	9,725 千円	12,426 千円	12,177 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	7,573 千円	7,457 千円	8,680 千円		
		一般財源	460 千円	3,344 千円	3,497 千円		
	人件費 (B)		471 千円	453 千円	1,330 千円		
	人工(職員数の内訳)		0.06 人工	0.06 人	0.08 人		
	トータルコスト(A)+(B)		8,504 千円	11,254 千円	13,507 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	給付者数	人	目標	14	14	14	
			実績	12	16		
		達成度	85.7%	114.3%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 障害のある方に対する助成は必要不可欠であると考えたため。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	187 介護・訓練等給付費					
総合計画	めざすまちの姿	2	ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			担当部	健康福祉部
	基本計画【施策】	2-⑥だれもが互いに尊重する				担当課	地域福祉課
関連予算科目	一般	会計	03	款	民生費	01	項 社会福祉費
	目	10		自立支援給付費			目 介護・訓練等給付費
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	身体障害者手帳所持者他
事業期間	開始年度			終了予定年度			
事業の目的	障害者の障害福祉サービスの利用支援						
事業の概要	障害福祉サービス（介護給付、訓練等給付、施設入所等）の支給をする。 療養介護医療費の助成をする。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	障害福祉サービス547,262,022円 療養介護医療費4,612,316円						
課題							
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	515,162 千円	521,363 千円	540,653 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	512,764 千円	555,281 千円			
		一般財源	383,018 千円	403,146 千円	405,000 千円		
	人件費 (B)		129,746 千円	152,135 千円	135,653 千円		
	人工(職員数の内訳)		745 千円	2,719 千円	7,092 千円		
	トータルコスト(A)+(B)		0.10 人工	0.35 人	0.94 人		
		513,509 千円	558,000 千円	547,745 千円			
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	利用者数		人	目標	4,000	4,000	4,300
			実績	4,025	4,592		
		達成度	100.6%	114.8%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 障害のある方に対する助成は必要不可欠であると考え ため。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	